

表2 急性神経毒性試験成績

試験名	#	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
	分類	ネオニコチノイド系						スルホキシイミン系
	有効成分名	アセタプリミド	クロチアニジン	ジノテフラン	イミダクロプリド	チアクロプリド	チアメトキサム	スルホキサフロル
急性神経毒性試験	毒性の有無	○	○	×	○	○	○	○
	最小中毒量	(雄) 30 mg/kg (雌) 100 mg/kg	(雄) 100 mg/kg (雌) 200 mg/kg		151 mg/kg	(雄) 22 mg/kg (雌) 11 mg/kg	500 mg/kg	75 mg/kg
	最小中毒量における毒性所見	(雄) 自発運動量等の低下 (雌) 顕著な振戦、自発運動量の低下	(雄) 自発運動量の低下 (雌) 体温低下、自発運動量の低下	なし (1,500 mg/kg)	運動能の低下 (雌雄) (雄) 振戦、反応性の増加、歩行失調、活動性の低下、FOBにおける影響	(雄) 眼瞼下垂 (雌) 運動能及び移動運動能の低下	正向反射への影響、直腸体温の低下、自発運動量の低下	自発運動量の低下

⑧	⑩	⑪	⑫	⑮	⑯	⑰	⑱
有機リン系				カーバメート系			
アセフェート	クロルピリホス	ダイアジノン	ジクロトホス	アルジカルブ	カルボフラン	カルバリル	ピフェントリン
○	○	○	○	○	/	○	○
20 mg/kg	50 mg/kg	300 mg/kg	5 mg/kg	0.1 mg/kg		50 mg/kg	75 mg/kg
自発運動量低下、体温低下等	自発運動量の低下等	自発運動量の低下	活動性低下、瞳孔反射低下等	前肢握力低下		振戦、運動失調、歩行不良、自発運動量減少、覚醒レベル低下、伸筋突伸筋縮小、つま先及び鼻刺激反応低下、視覚性置き直し減少、体温低下、排尿減少、受動性遅延等 【50 mg/kg以上】	死亡、振戦、痙攣、よろめき歩行等

⑱	⑳	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘
	ピレスロイド系			フェニルピラゾール系	ピリジンアゾメチン誘導体	アベルメクチン系	ジアミド系
シフルトリン	シベルメトリン	エトフェンプロックス	フェンプロパトリン	フィプロニル	ピメトロジン	アバメクチン	フルベンジアミド
○	○	×	○	○	○	○	×
75 mg/kg	①160 mg/kg ②100 mg/kg		(雄) 30mg/kg (雌) 15 mg/kg	5 mg/kg	500 mg/kg	1.5 mg/kg	
呼吸数低下、流涎、歩行・姿勢異常、体温低下等	①歩行及び姿勢異常・振戦等 ②運動失調、関連症状（よろめき/歩行障害。活動低下、後肢開脚及び片足引きずり歩行）、自発運動量の低下	なし (2,000 mg/kg)	(雄) 振戦、間代性痙攣 (雌) 振戦	後肢着地開脚幅の縮小	FOBにおける所見（覚醒状態の低下等）・自発運動量の低下	開脚反射の低下	なし (2,000 mg/kg)